

チャイナ・シンドロームとはどんな意味か——を知らなければ  
それだけで震えあがるだろう



チャイナ・

かつてない衝撃で迫る戦慄の  
超話題作、ついに日本上陸！  
The  
China  
Syndrome

シンドローム

コロムビア映画提供 ■ マイケル・ダグラス/IPCフィルムズ・プロダクション ■ ジェームス・ブリッジス・フィルム

ジャック・レモン

ジェーン・フォンダ

マイケル・ダグラス

THE CHINA SYNDROME

脚本 マイク・グレイ & T.S.クック and ジェームス・ブリッジス ■ 共同製作 ジェームス・ネルソン ■ 製作総指揮 ブルース・ギルバート ■ 製作マイケル・ダグラス  
監督 ジェームス・ブリッジス ■ 音楽 "Somewhere in Between" スティーブン・ビショップ © 1979 Columbia Pictures Industries, Inc. コロムビア映画



# チャイナ・シンドローム

アクションの裏に隠された巨大な策謀とは？  
終局に向ってひた走る秒読みのサスペンス！

底知れぬエネルギーを秘めて襲いかかる恐怖のパワーが  
いま、戦慄のメッセージをここに突きつける！

The China Syndrome  
M. W.

## 本国アメリカで記録的な大ヒット

どこからともなく、地殻をつきあげるような不気味なとどろきと震動が伝わってくる。それは、地底の奥深くから、徐々に、しかも確実に近づいてくる……。この映画は、今年の3月16日にアメリカで公開されるや、今までにない衝撃的なサスペンスを与える作品として人々を驚かし、記録的な大ヒットとなった。公開後2週間もたたぬ同月28日、あのスリーマイル島原子力発電所の事故が発生。「チャイナ・シンドローム」は、世界中に衝撃を与えたこの事故の予言者的存在として、さらに話題の渦を広げたのである。

## 人類最期の時を描くバイブレーション・サスペンス

この映画のヒロイン、キンバリー・ウェルズは、テレビ局の人気キャスターである。ある時彼女は、原子力発電所を取材中に、偶然、原子炉の事故に遭遇する。彼女とともに、事故の真相を世論に訴えようとする人々。だが彼らは、何者とも知れぬ黒い影におびやかされ、命ま

で狙われる。その間にも、人類最期の時が刻々と迫る。

これは、バイブレーション・サスペンス大作だ。

## チャイナ・シンドロームとは何か？

もし原子力発電所に事故が起こったら、どうなるか？ 原子炉の核が露出すると、数分以内で熱によって核溶融が始まる。溶融物は、自らの力でコンクリートをぶちぬき、地中にめりこんでいく。理論的にその力は、アメリカから地球の裏側の中国まで達すると言われる。地中で冷やされたウランと死の灰は、2万5千年の間、四方に強い放射能をまき散らし続けるという。原子炉最悪の事故、それがチャイナ・シンドロームだ！

## オスカー女優ジェーン・フォンタの熱演

ヒロインの女性キャスターを演ずるのは、「帰郷」で本年度のアカデミー主演女優賞を得たジェーン・フォンタ。相棒のカメラマンに、名優カーク・ダグラスの息子で、「カッコーの巣の上で」を製作したマイケル・ダグラス。不正と闘う原子炉の技師に、「お熱いのがお好き」「アパートの鍵貸します」のベテラン、ジャック・レモン。この三大スターが、「ペーパー・チェイス」のジェームズ・ブリッジス監督のメガフォンの下、熱演の火花を散らしている。

コロムビア映画



近日衝撃の大ロードショー

歌舞伎町 新宿プラザ (200)  
コマ劇場隣り 9141

●特別鑑賞券 ¥1,000 (一般 ¥1,300・学生 ¥1,100のところ) 劇場窓口にて発売中！